

地域の皆さまに、心(Heart)と技術(Hands)でヘルスケアサービスを提供するためのコミュニケーション誌



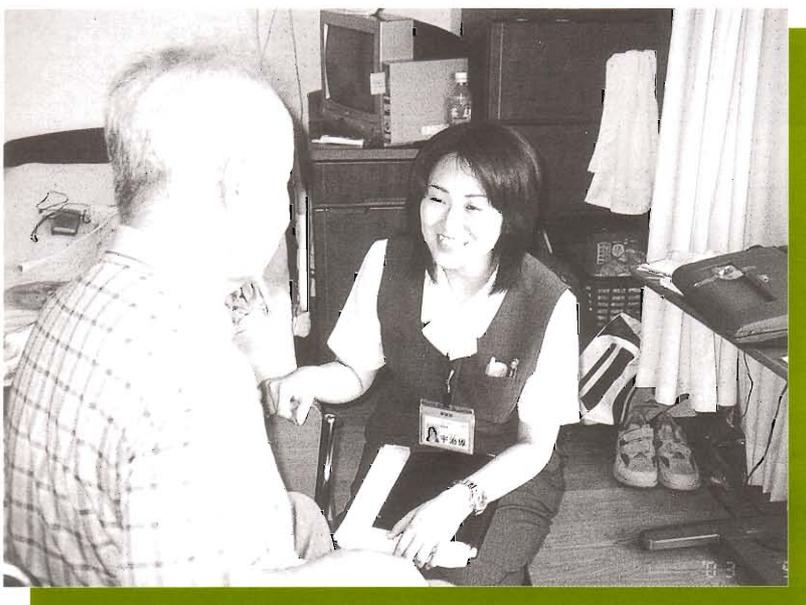
八尾はあとふる病院の得意技 「回復期リハビリテーション」

島田病院の得意技

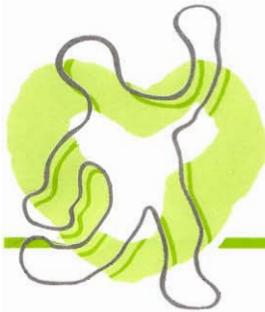
「運動機能の回復」

整形外科のまめ知識⑤ スネの痛み

『シンスプリントと疲労骨折』



島田病院、八尾はあとふる病院は
「病院機能評価認定病院」です。



八尾はあとふる病院の得意技は その2 「回復期リハビリテーション」

私たちは家庭復帰や社会復帰、
その方の自立した生活を支援していきます。

10月から回復期リハビリテーション病棟に!

当院3階病棟(54ベッド)は回復期リハビリテーション病棟として、届出を行い受理されました。

回復期リハビリテーション病棟とは、脳血管疾患、大腿骨頸部骨折など発症から3ヶ月以内の方が入院して、ADL(日常生活活動)能力向上による寝たきり防止と家庭復帰を目的に集中的なりハビリテーションを受けることができる病棟です。発症されて早期に集中的なりハビリテーションを行うことにより、その後の回復や寝たきりとなる廃用症候群の防止に大きな影響があります。

当院では、対象となる患者様にできる限り早期にご入院していただき、集中的かつ継続的なりハビリテーションを専門職によるチームでご提供させていただきます。



ご本人・ご家族と専門職のチームで リハビリテーションプログラムを作成します。

当院では、患者様ご本人、ご家族と二人三脚でのリハビリテーションが重要と考え、患者様個々の状態を考慮し、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカーなどの専門職が個別のリハビリテーションプログラム(リハビリテーション実施計画書)を作成するとともに、その内容につきご本人・ご家族と相談しながら訓練をすすめてまいります。

私共とご本人・ご家族が、プログラムを一緒に考えていくことでリハビリテーションへの理解が深まるとともに、訓練による良い効果を導き出すことも可能となります。

3階病棟マネジャー 看護師 玉川道江

新任医師紹介



高村 竜一郎 医師

9月から八尾はあとふる病院3階回復期リハビリテーション病棟の担当医として勤務させていただきます。平成4年に大阪市立大学を卒業し、卒後3年目からこれまでずっと呼吸器科での仕事でした。特にこの2年は呼吸器専門医として、主に呼吸器科の運営や研修医等の指導に従事してまいりました。しばらくはこれまでとは全く違う環境に戸惑うかと思いますが、新しい仕事に少しワクワクするところもあります。いろいろ新しいことを学びながら、又、これまでの経験を亜急性期及び維持期のリハビリテーションや疾病管理に生かし、診療の質の向上に努力したいと思っております。皆さん、よろしく願いいたします。



柴田 斉子 医師

この度、八尾はあとふる病院リハビリテーション科医として勤務させていただくことになりました柴田です。平成6年に東京女子医科大学を卒業し、その後は地元の名古屋で整形外科研修を経て、リハビリテーション科医として、藤田保健衛生大学で働いていました。毎日ドキドキしながら、大阪の言葉や習慣に少しずつ浸っています。充実したリハビリが行えるよう、スタッフと協力して頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

回復期リハビリテーション病棟の入院から退院まで

入院相談はお電話
ご来院どちらでも
承ります。
医療福祉科直通
☎0729-99-6117

紹介状等から
リハビリテーション
の必要性を協議
します。

必要に応じて
ご本人、ご家族と
面接をさせて
いただきます。

入院日が決定次第
入院日時を
ご本人、ご家族へ
連絡いたします。

入院



ご入院日には、医師・看護師・療法士が
病状、日常生活動作のチェックを
させていただきます。



リハビリテーションプログラムを
患者様、ご家族と一緒に立案いたします。

訓練の成果をトイレ動作や
入浴、更衣動作など
病棟での日常生活に
取り入れていきます。

プログラムに添って訓練を行います。

入院生活、退院してからの
ことを患者様、ご家族と
ご相談させていただきます。

在宅で生活しやすい
環境を整えます。

介護保険の手続きなど
退院後に利用するサービスの
準備を行います。

試験外泊

ご自宅へご退院



回復期リハビリテーション病棟担当職員 (平成15年10月現在)

医師	2名(うち1名専従)	チームリーダーとして、患者様、ご家族と各職種間の調整を行います。また、効果的なリハビリテーションが実施できるように病状の管理を行います。
看護・介護	患者様3人に看護職が1名 患者様6人に介護職1名の割合で配置しています	体調管理につとめ、早期離床を支援するための快適な療養環境を整え、セルフケアの自立を支援します。
理学療法士	7名(うち2名専従)	実用的な移動能力を向上させます。また、看護師や介護者に対して統一された介助・動作指導を行います。
作業療法士	4名(うち1名専従)	「更衣」「トイレ動作」「入浴」などの生活が安全に行える方法の指導と環境調整を行います。
言語聴覚士	1名	コミュニケーションや食べ物の飲み込みに障害がある方への訓練と指導を行います。
医療相談員	2名	定期的な面談をして退院に向けての相談、福祉・介護保険制度の案内など患者様やご家族の支援を行います。

※専従とは、その病棟以外で勤務しない職員のことを指します。



島田病院の得意技は **その3**

「運動機能の回復」

島田病院 統括管理部長 畑 耕治



**整形外科は運動器官の
治療をします。**

運動機能の回復

私たちは、「安静」は特定の時期だけと考えています。

整形外科は、人体の運動器官（骨・関節・筋肉・靭帯・腱・脊髄・神経等）の病気や外傷（ケガ）を取り扱います。整形外科の治療は、単に痛みを取り除いたり、病気やケガを治すだけではありません。運動機能を元に回復させることを目的とします。運動機能が十分回復しなかったとしても、残った機能を最大限に活用して、その人らしい人生を送っていただくようサポートすることも整形外科の大きな役割です。そのため、当院の治療では「安静」という指示は珍しいものとなります。特定の状態に限られた時期のみ行われます。

**スポーツ選手の
治療から学びました。**

インフォームド・コンセント

私たちは、十分な情報を提供し、ご本人の意志を大切に、共に治療・復帰に取り組んでいます。

この考え方は、スポーツ選手の外傷や障害に対してどうすればよいかを考えていく過程で学んできたものです。スポーツ活動をしている方は、ケガをしても何とかスポーツを継続

したいという強い気持ちを持たれています。そのお気持ちに何とかお応えしたいと考えました。そのケガの状態を正確に把握し、ご本人の意向を確認しながら、治療の効果や経過とスポーツを続けることの危険性を十分ご説明しました。そして、一緒にスポーツ復帰を目指し治療に取り組んでできました。

**スポーツ選手にも
主婦にも高齢者にも、
私たちのスタンスは一緒です。**

インフォームド・チョイス

私たちは、お一人お一人の価値観を大切に自分の治療を判断していただけるように支援しています。

そして、この考え方はスポーツ医学から範囲を拡大してきました。例えば、人工関節は20年以内で入れ替えが必要となることが多いと言われています。そのため、痛みを抱えて、無理しないで自分の骨、関節を長持ちさせて、手術はできるだけ遅らせるように医師は指示します。当院ではこの説明に加え、確かに入れ替える可能性はあるが、活動を制限せずに旅行や趣味活動など続けたいのであれば、若いうちに手術するのも一つの考え方であることをお話しします。さまざまな情報を提供し、ご本人からの質問もお受けして、最終判断をご本人がなさることをお手伝いしたいと考えています。



読んで学ぼう

整形外科の まとめ知識 5

スネの痛み ～シンスプリントと疲労骨折～

島田病院 整形外科 医師 佐竹信爾

陸上競技をされている方などはとくに、練習がハードになりスネの内側が痛くなったという人は多いでしょう。シンスプリント(Shin sprints)直訳すると“スネの距離走”。一般には“脛骨過労性骨膜炎”と言います。スネの内側の中～下1/3にかけて生じる痛みです。この部分はヒラメ筋という足首を蹴る筋肉が骨に付いている部分で、この筋肉によって引っ張られて痛みが生じると言われています。スポーツ活動の休止が必要になることは少なく、痛みが出てしまった場合でも多くの場合はストレッチ、アイ

シングによって痛みはとれてきますが、練習内容や、硬い地面(アスファルト)、靴のクッションなどを見直すことも大事です。まれに装具も必要になることもあります。

しかしシンスプリントのほかにもスネの内側が痛くなるケガの一

つに疲労骨折があります。痛む場所もよく似ていますからレントゲンを撮らないと区別ができないことがあります。疲労骨折の場合大きく跳躍型、疾走型と2種類に分類されます。骨折の型や程度によってスポーツ活動の休止が必要になることがあります。

したがってこのようなスネの痛みが出た方は、一度は整形外科を受診しレントゲンを確認しておくといでしょう。



疲労骨折



ご案内

「第10回スポーツ選手・指導者交流会」へ ぜひご参加ください!

基調講演にアテネオリンピック ナショナルチームヘッドコーチで井村シンクロナイズドスイミングクラブ代表の井村雅代先生をお迎えし「人を育てる」というテーマで、長年の指導経験から培われた強い選手の育成についてお話していただきます。

また、現在行っているスポーツ現場における予防活動についてトレーナー 大西敏之より報告させていただきます。

懇親会では日頃の疑問点などを直接お聞きいただける場として、医師・理学療法士・栄養士・トレーナーによる「相談コーナー」を設置します。この機会をご利用いただき、是非現場の活動にお役に立てればと思います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第10回スポーツ選手・指導者交流会事務局

大西敏之

平成15年11月8日(土)
午後5時～8時(4時30分開場)
都ホテル大阪(上本町)

※詳細はインフォメーション・ホームページをご覧ください。

Topics トピックス



家族介護者教室開催 介護サービスセンターはあとふる

「夏休み、親子でしよう!介護体験」

平成15年8月20日(水)

今回の講座は、障害を受けた時や高齢になったときの身体的機能低下や心理的变化を擬似的に体験することや、実際に車椅子体験をすることによって高齢の方や障害のある方の立場や気持ちを理解することを目的として企画しました。

講座内容は、作業療法士による講義の後、腕や足に装具を着けて片麻痺に近い状態を体験しながらの階段の昇り降りや、足や腰に負荷をかけながら、杖歩行するなど高齢の方の擬似体験を行いました。また、病院内や玄関前で実際に車いすの操作もしていただきました。

参加者からは、「不自由さが初めて分かった」「動きにくくてちょっと怖かった」などの感想が寄せられました。

八尾はあとふる病院では、家族介護者教室を様々なテーマで隔月の偶数月に開催しております。興味のある方は是非一度ご参加ください。

介護サービスセンターはあとふる
アシスタントマネジャー 尾本幸一

※今後の開催予定は、インフォメーションをご覧ください。



<老健 悠々亭 通所リハビリテーションからご案内>

「個別リハビリテーション」1日 お1人20分 負担金130円又は100円

今年4月の介護報酬改定で、通所リハビリテーションの基本料金が下り、「個別リハビリテーション」料金が加算されるようになりました。

(例)介護度3のご利用者の場合

平成15年3月まで1,066円

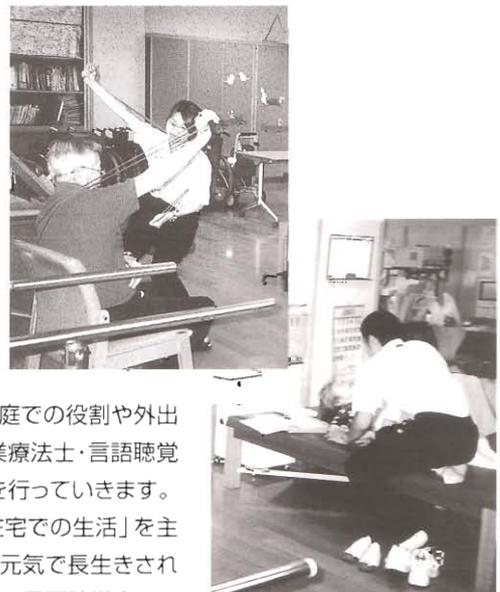
▼
平成15年4月より

996円+(個別リハビリテーション料金100円(130円))=1,096円

個別リハビリテーションの目的は、「ご利用者の現在の身体機能を維持(今できることを続けていける)し、向上(できることを増やせる)を支援すること」です。

具体的には、ご利用者やご家族から在宅での日常生活の状況をお聞きし、家庭での役割や外出頻度の希望などを確認し、一緒に目標を設定します。同時に、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が身体機能を評価し、個々に応じた個別リハ実施計画書の作成・実施・評価を行っています。

「家族と一緒に買い物に行きたい」「温泉旅行に行きたい」など、「叶えたい在宅での生活」を主体に考えた動作の訓練を行うことが、ご利用者さまの活動意欲を引き立たせ、元気で長生きされることにつながると考えています。さらに訪問リハビリテーションでは行えない、言語聴覚士による発語・発声訓練も行っています。(介護老人保健施設悠々亭 ケアサービス部マネジャー 阪村智美)



お問い合わせは 介護老人保健施設 悠々亭 TEL0729-53-1002

きくぞう君への投書から



ご意見(1)

入院患者の病室に名前を表に書いて下さい。
見舞客がまちがいます。また看護婦さんも時々まちがいます。

76歳 男性

回答

このたびは、患者様やお見舞いの方に対して不愉快な思いをさせてしまい申し訳ございません。

当院では入院患者様のプライバシー保護の為に
お名前の掲示は控えて頂いております。その為、
ご指摘の通り、お見舞いの方にとっては、お部屋が
分かりづらい状態になっております。

現在、お見舞いの方には面会者名簿のご記入を
お願い致しておりますので、その際に職員にお尋ね
くださいますようお願い致します。ご不便をおかけ
しますが、ご了承頂けますようお願いいたします。

また今回、同姓の患者様が入院されており、看護
師が間違えてお声をかけてしまい申し訳ありませ
んでした。再度、氏名の確認を徹底し、このような
事が起こらないように指導していきたいと考えて
います。

貴重なご意見ありがとうございました。

2階病棟 マネジャー 浦田雅代

「きくぞう君」はご利用者の声を
業務の向上、施設改善に反映させる
ためのシステムです。
ご意見・ご質問など、お気軽にお寄せください。

ご意見(2)

整形にて金先生を初めとして多くの職員の方に大変お世話になりまして有り
難うございました。

初診において金先生に叱られ(?)手術を決意することが出来、今では自由度
が増え、大変嬉しく思っております。全職員が一体となって、医療にとりくんで
られる態度に多くのことを学ばせて頂きました。中でも一番私が驚いたことは、
一度リハビリ途中手術した足がとて強い痛みにおそわれたときでした。金先生
をはじめ、リハビリの先生も確信をもって、その後の治療を説明し、回復にとり
くんで頂きました。先生方は、全く逃げることなく何度も説明をして下さいました。

私は、この先生方、病院の姿勢に深く感銘を受けると同時に、ここが何故慕わ
れるのかその意味を知りました。そして足は、先生の言われた通りに順調に回復
致しました。本当にお世話になりまして有り難うございました。今後どうぞ変わ
ることなく全職員の方々が真の医療を目指してとりくんでいかれることを心より
お祈り申し上げております。

42歳 女性

回答

ご意見ありがとうございます。順調に回復されて、こちらは大変喜んでおります。

整形外科 医長 金 国一

この度は、職員の対応にご満足いただき、大変喜ばしく思っております。各職員
は、島田病院理念に基づき、患者様にご満足していただけるよう、日々努力をおこ
なっておりますが、このように直接お褒めの言葉を頂戴しますと、大変励みとなり
ます。今回名前の上がらなかった部署職員に関しましても、このようなお声を頂
戴できますよう、努力してまいります。以下に島田病院理念を掲示させていただきます
ので、ご一読ください。

外来事業部 友田 博

島田病院 理念

「人間愛と確かな技術に基づき、職員全員による患者様本位のヘルスケア
サービスを通し、地域の積極的な健康づくりに関与する病院を目指します」

島田病院の院内感染防止への取り組み⑩

リンクナースシステムの 具体的方法

感染管理担当 森下 幸子

微生物学教室の実習から

6月からの感染管理学科の講義は、ほぼ終了し現在「感染
管理プログラム」の立案を行っています。今回は、専門基礎
科目の中の1つをご紹介します。

微生物学として、順天堂大学の微生物学教室で実習を行
いました。専門の医師達から得た知識を基に、自分の鼻と口
から微生物を採取し、顕微鏡でその姿を確認しました。これ
らの微生物は、院内感染の重要な微生物であり、耐性菌のメ
カニズムを理解する上でとても貴重な体験でした。つまり健

康であるからこれらの微生物と共存できていますが、何らか
の理由で抵抗力が落ちればこれらの微生物が、病原菌に変
化するのです。

もう一つおもしろい実験を行いました。試験管で培養され
た便に含まれている微生物を普通寒天平板に注ぎます。そ
こにトイレットペーパーを指に巻き付け、その指で寒天平板
の表面をぬぐい、別の特殊な寒天平板に付着させます。同様
に石けんと流水での手洗い後の指も、別の寒天平板に付着
させ、細菌の数の比較を行いました。指に巻くペーパーの枚
数が増えれば増えるほど微生物の数は少なくなります。そ
れよりも手洗い後の指を付着した寒天平板の微生物の数は
ゼロでした。いかに、手を洗うことが重要か「身をもって」確
認した実験でした。

東京都清瀬市にて

はあとto ハート

インフォメーション

<使 命>

良質のヘルスケアサービスを
効率よく地域の方々に
提供し続けます

<職員憲章>

私たちは、その人が
その人らしく自分の人生を全うすることを
心(Heart)と技術(Hands)で支援します

はあとふるグループは、個人の価値観を尊重し、
その人の「自立」や「その人らしく生きること」を支援する
ヘルスケアサービスを提供します。

第10回 スポーツ選手・指導者交流会

平成15年11月8日(土) 午後5時～8時 (4時30分開場)

場 所 都ホテル大阪(上本町)

テーマ「スポーツ傷害予防活動」

●基調講演「人を育てる」

井村シンクロナイズドスイミングクラブ 井村 雅代氏
[・2003世界水泳日本代表ヘッドコーチ ・日本水泳連盟シンクロ強化コーチ]
[・シンクロ委員会常任理事・アテネオリンピック ナショナルチームヘッドコーチ]

●予防活動の報告

Eudynamicsはびきのヴィゴラス トレーナー 大西 敏之

●「これからの島田病院」

医療法人永広会 理事長 島田 永和

●懇親会(午後7時～)

参加費(懇親会費込み) 一般 3,000円 学生 2,000円

お問合わせは — ☎0729-53-1007

地域リハビリテーション講習会

「変形性膝関節症の リハビリについて」

平成15年11月15日(土)

午後3時～

場 所 島田病院1階図書室(売店前)

講 師 整形外科医師 松浦 健司

リハビリテーション科理学療法士

神下 哲也

お問合わせは —
島田病院リハビリテーション科受付

☎0729-52-1590

ウィリアム・モロイ氏講演会

医療従事者だけでなく一般の方にも
ぜひ考えていただきたいテーマです!

平成15年12月5日(金)

午後1時30分～5時(場所は未定)

テーマ「これからの高齢者ケアのあり方
～カナダと日本の現状から～」

●基調講演

「カナダにおける高齢者ケアの現状」
マクマスター大学 老人病学教授 ウィリアム・モロイ氏

●「カナダの医療制度」

医療法人永広会 理事長 島田 永和

●「諸外国の実状から」

日本の高齢者ケアの今後を考える
大阪府立看護大学 地域看護学教授 津村智恵子氏

お問合わせは 島田病院 医事科(小南、重里)

☎0729-53-1001

	日 時	テ ー マ	講 師
ミニスポーツセミナー 会場/悠々亭地下1階 職員食堂 主催/島田病院 ☎0729-53-1007	12月18日(木) 午後6時30分～8時	膝のテーピング	理学療法士 木村 典代
	平成16年2月21日(土) 午後4時～6時	投球障害	理学療法士 溝口 大五
家族介護者教室 会場/老人保健施設悠々亭6階会議室 主催/在宅介護支援センター悠々亭 ☎0729-53-1003	11月18日(火) 午後2時～3時	パーキンソン病患者を支える支援と、 神経内科とのつきあい方	大阪府藤井寺 府民健康プラザ(藤井寺保健所) 難病担当保健師
	12月11日(木) 午後2時～3時	「室内でできる簡単エクササイズ」	Eudynamicsはびきのヴィゴラス スポーツトレーナー
	平成16年1月22日(木) 午後2時～3時	かかりつけ医推進運動について	羽曳野市医師会 医師 加藤 晴人氏(加藤医院)
八尾はあとふる病院 会場/八尾はあとふる病院4階会議室 ☎0729-99-0725	11月19日(水) 午後3時～4時	<健康増進・予防教室> 風邪、インフルエンザから身を守る	感染対策担当者
	12月17日(水) 午後3時～4時	<家族介護者教室> 糖尿病について	担当医師
	平成16年1月21日(水) 午後3時～4時	<健康増進・予防教室> 誰でも出来るカロリーコントロール	管理栄養士



はあとふるグループ

●医療法人(財団)永広会

島田病院 Tel.0729-53-1001
Eudynamics はびきのヴィゴラス Tel.0729-53-1007
介護老人保健施設 悠々亭 Tel.0729-53-1002
在宅介護支援センター 悠々亭 Tel.0729-53-1003
ヘルパーステーション 悠々亭 Tel.0729-53-1062
介護サービスセンター ゆうゆう亭 Tel.0729-53-5514
訪問看護ステーション ハートパークはびきの Tel.0729-53-1004
〒583-0875 大阪府羽曳野市櫻山100-1

八尾はあとふる病院 Tel.0729-99-0725
介護サービスセンター はあとふる Tel.0729-99-8126
〒581-0818 大阪府八尾市美園町2-18-1

●社会福祉法人 はあとふる

高齢者生活福祉センター ゆうゆうハウス Tel.0729-31-1616
〒583-0875 大阪府羽曳野市櫻山96-10